ひとはく通信

ハーモニー

115

Nov. 2021

特集　ひょうごエコロコプロジェクト

乳幼児期のこどもたちの自然体験を応援します！

公園でどんぐりを転がして遊ぶこどもたち

兵庫県立 人と自然の博物館
Museum of Nature and Human Activities, Hyogo
https://hitohaku.jp

コラム

収蔵資料の活かし方

標本を使って植物化石の種類を調べる

葉の化石の種類を調べるのに、「葉で調べる植物図鑑」が役に立ちます。これまでの植物図鑑では花や果実も必要でしたが、葉が１枚あればいいのでとても便利です。しかしひとつだけ残念な点があります。それは細かい葉脈が見えないことです。細かい葉脈を検討したい時には葉脈標本が役に立ちます。

たとえばクヌギとクリを見分けるのに、現在の葉では鋸歯（葉のふちのぎざぎざ）まで緑の部分があるかどうかで判別しますが、分かりにくい場合もあります。ところが葉脈の特徴を調べると簡単に区別できます。葉の中央にある主脈から、二次脈が分かれて平行に並んでいますが、そこからさらに分かれた三次脈の特徴を見てみましょう。写真１のようにクヌギの葉の三次脈は密でしましまに見えますが、クリの葉の三次脈は写真２のようにあらくあまり目立たないのです。

葉の化石でも、このような葉脈の特徴を使って種類を推定しています。身近な葉を透かして、葉脈を観察してみませんか。

半田久美子（地球科学研究グループ）

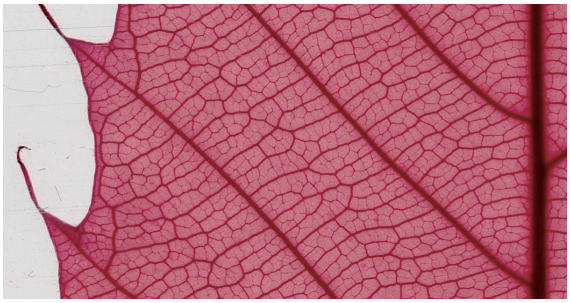

写真１　クヌギの葉脈標本の拡大写真

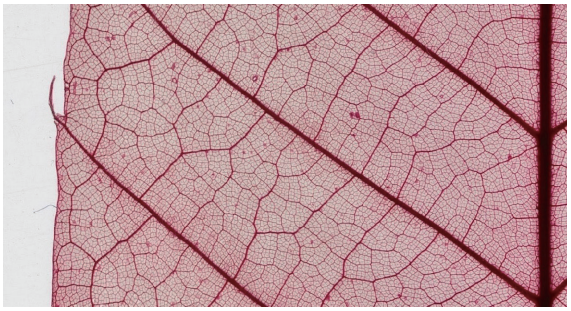

写真２　クリの葉脈標本の拡大写真

トピックス

ひとはく活用術

県内各地の小学校へ出かける「ゆめはく」号

きれいな昆虫標本や魅力ある化石などの面白さや迫力をより多くの人に感じてもらいたい．．．．。ひとはくは年間80～100件ほどの「出かける」展示をしています。2012年に導入された移動博物館車「ゆめはく号」は、さまざまな標本・資料を運んで、トラックの上で見ることができます。

2019年度から、日本教育弘済会兵庫支部の協力を得て、県内の小学校にでかけて、授業も合わせた「小学校キャラバン」を年間 10件ほど実施しています。学校の要望に合わせて、内容は昆虫・化石・鳥・植物などを実施しています。

鈴木　武(生涯学習推進室)

養父市立宿南小学校 2020.10.1

たつの市立揖西東小学校 2020.9.24

加東市立福田小学校 2021.6.18

ひとはく通信
ハーモニー No. 115
編集・発行　兵庫県立人と自然の博物館
〒669-1546　兵庫県三田市弥生が丘６丁目
TEL：079-559-2001（代表）
FAX：079-559-2007
発行日　2021 年 11 月 19 日
印　刷　プリテック印刷株式会社
03 教Ⓟ 2-006A4